

日本医療教授システム学会(JSISH)
2022年度第1回理事会議事録

開催日時:2021年8月28日(日)20:00~21:00

開催場所:Web会議(Zoomミーティング)

<出席者>

理事: 池上 敬一、鈴木 克明、浅香 えみ子、奥寺 敬、岡本 華枝、
鈴木 義彦、津嘉山 みどり、

事務局:的場 清志(学会支援機構)

<欠席者>

理事: 大西 弘高、松本 尚浩

監事: 高橋 誠治

1. 理事会の開催

定款28条により、池上理事が理事・監事を招集し、定款29条により、池上理事を議長として開会した。

2. 議事録署名人の選出

議長より鈴木義彦理事が指名された。

3. 審議・報告事項

1) 第14回大会 収支報告

3月17日から18日にかけて行われた第14回日本医療教授システム学会総会学術集会の収支報告。運営を委託した株式会社ハレより提出された収支報告を事務局的場氏が報告。2,106,000円の参加費収入を含め、2,911,000円の収入。開催形式がWeb方式となったため会場費はかからず支出の合計が2,891,378円となった。株式会社ハレからは学会支援機構で利用した演題登録システム利用料、参加登録システム利用料及び決済手数料を差し引いた2,623,138円の委託費が請求されたことを確認した。奥寺理事が会場費がかからなかったものの、Webの通信費が大幅にかかっている現状があるが、今回の大会ではうまくまとめられたのではないかと所感を述べた。池上代表理事が今回の収支報告に疑義がないことを確認し、全会一致でこれを承認した。

2) 第15回学術大会 進捗報告

2023年3月16日から17日にかけて開催される第15回日本医療教授システム学会総会学術集会の大会長を務める浅香副代表理事より大会準備状況の進捗報告。会場は品川区西五反田の学研メディカルの本社ビルを会場として押さえており、18日もセミナー用に会場を押さえていることを報告した。セッション用に2会場、1日目のみ事例検討等のための別室、また一般演題のポスターのためのホワイエを予定している。開催形式は現地開催であり、特別講演等の招待は行わず、14回大会でテーマとなった「実装」などを含めて15年目の節目としての様々な視点でのプログラムを作成中であることを報告した。ポスターは完成しており近日公開。現地開催に向け、サポートとして奥寺理事に副大会長を委任し、理事会でもこれを承認した。会場を貸し出す学研メディカルのサポートも充実しており、学研の代表にも講演いただくことなどを報告した。詳細な予定はまだだが、一部屋を講演、一部屋をセッションに向け用意していく構想を伝えた。池上代表理事と奥寺理事が、開催時期のコロナの状況については予想ができないため、学会での判断で実開催を進めていくことなどを確認。浅香副代表理事が会場の学研メディカル本社でも、入場の際のチェック体制が整っている為、当日の参加者に若干の不安があるものの、事前参加登録など

を押し進めていくことなどを伝えた。

また、第15回大会のホームページについては近日中に事務局に知らせ、本会ホームページにリンクを貼ることを確認した。

鈴木義彦理事より運営組織について質問。ポスターと事例検討会については学术交流委員会が企画をしていたのが慣例であり、委員会のメンバーが運営に携わっていたことが伝えられた。演題募集及び査読を行っていたため、浅香副代表理事に今回の大会について

3) 第16回学術大会

以上